

大阪府医療的ケア児支援センターについて

- ◆ 日常的に呼吸管理や経管栄養、喀痰吸引等が必要な「医療的ケア児」が心身の状況等に応じた適切な支援を受けられるようにすることが重要
- ◆ 府では医療・保健・福祉・教育・労働等、多方面にわたる相談の総合的な窓口として、「大阪府医療的ケア児支援センター」を令和5年4月26日に設置

設置場所

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪母子医療センター

対象者

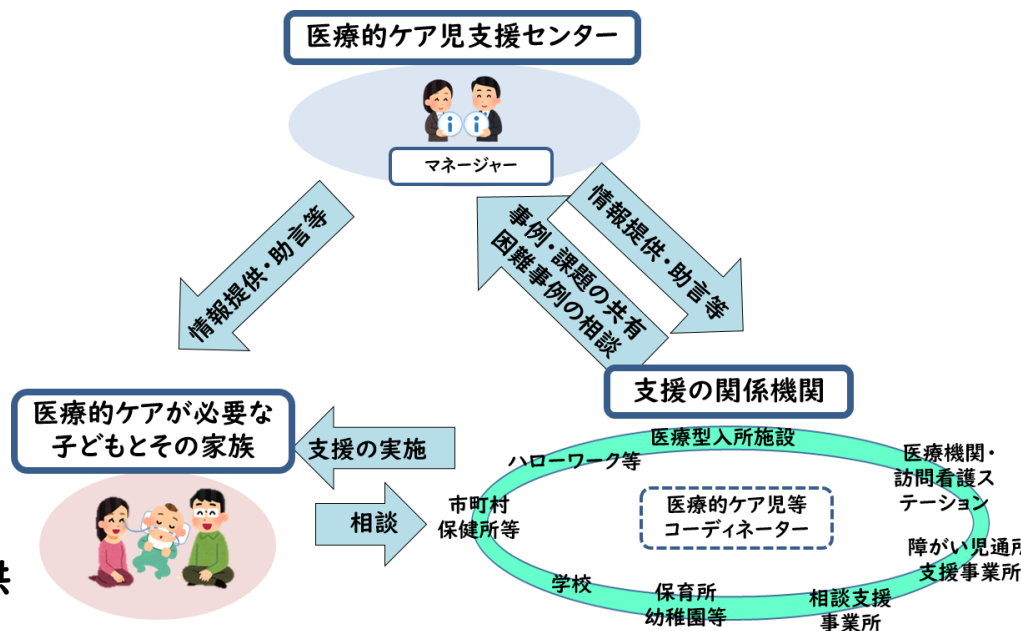
大阪府内に在住の医療的ケア児及びその家族、関係機関等

相談窓口

原則、地域の支援機関を通じてご相談ください。
 電話番号 0725-55-2622
 月曜日から金曜日の午前9時から午後5時(祝日、年末年始は除く)

センターの機能・役割

- 医療的ケア児及びそのご家族に対する、助言、情報の提供
- 医療的ケア児を支援する関係機関に対する相談対応
- 医療、保健、福祉等に関する業務を行う関係機関との連絡や調整
- 医療、保健、福祉、教育、労働等に関する業務を行う関係機関への医療的ケアに関する情報提供、連携構築



詳しくは、府HPをご覧ください

大阪府 医療的ケア児支援センター



令和5年度 大阪府医療的ケア児支援センター 調整延べ回数・相談件数

【調整延べ回数】

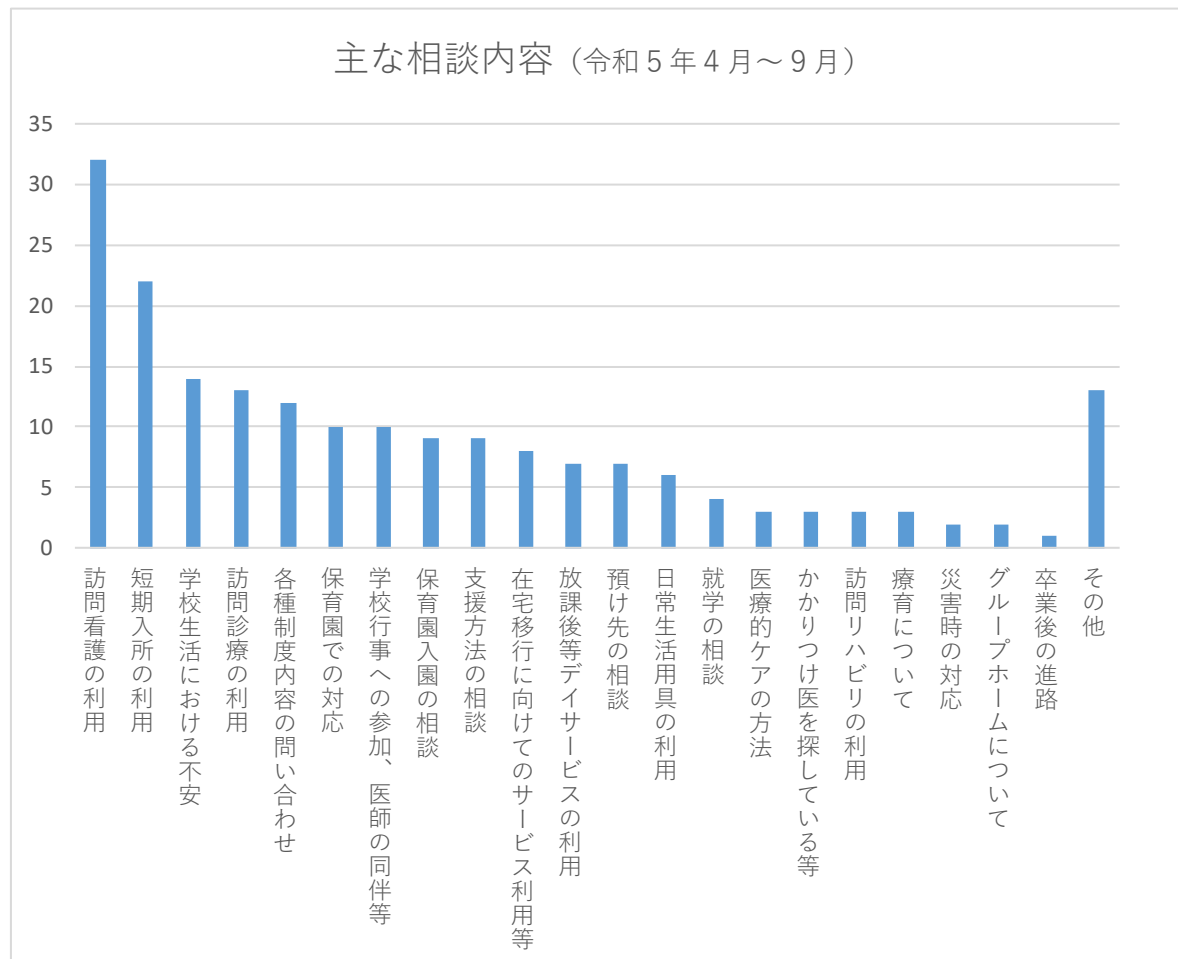
| 合計 | 4月 | | 5月 | | 6月 | | 7月 | | 8月 | | 9月 | | 合計 | |
|----|----|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|
| | 家族 | 関係機関 | 家族 | 関係機関 | 家族 | 関係機関 | 家族 | 関係機関 | 家族 | 関係機関 | 家族 | 関係機関 | 家族 | 関係機関 |
| | 6 | 2 | 104 | 43 | 64 | 39 | 81 | 29 | 48 | 64 | 51 | 166 | 354 | 343 |
| | 8 | | 147 | | 103 | | 110 | | 112 | | 217 | | 697 | |

【相談件数（新規・継続別）】

| 合計 | 4月 | | 5月 | | 6月 | | 7月 | | 8月 | | 9月 | | 合計 | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|
| | 新規 | 継続 | 新規 | 継続 | 新規 | 継続 | 新規 | 継続 | 新規 | 継続 | 新規 | 継続 | 新規 | 継続 |
| | 6 | 0 | 24 | 5 | 17 | 16 | 25 | 17 | 17 | 11 | 16 | 28 | 105 | 77 |
| | 6 | | 29 | | 33 | | 42 | | 28 | | 44 | | 182 | |

令和5年度 大阪府医療的ケア児支援センター 主な相談内容（令和5年4月～9月）

| | |
|------------------|----|
| 訪問看護の利用 | 32 |
| 短期入所の利用 | 22 |
| 学校生活における不安 | 14 |
| 訪問診療の利用 | 13 |
| 各種制度内容の問い合わせ | 12 |
| 保育園での対応 | 10 |
| 学校行事への参加、医師の同伴等 | 10 |
| 保育園入園の相談 | 9 |
| 支援方法の相談 | 9 |
| 在宅移行に向けてのサービス利用等 | 8 |
| 放課後等デイサービスの利用 | 7 |
| 預け先の相談 | 7 |
| 日常生活用具の利用 | 6 |
| 就学の相談 | 4 |
| 医療的ケアの方法 | 3 |
| かかりつけ医を探している等 | 3 |
| 訪問リハビリの利用 | 3 |
| 療育について | 3 |
| 災害時の対応 | 2 |
| グループホームについて | 2 |
| 卒業後の進路 | 1 |
| その他 | 13 |

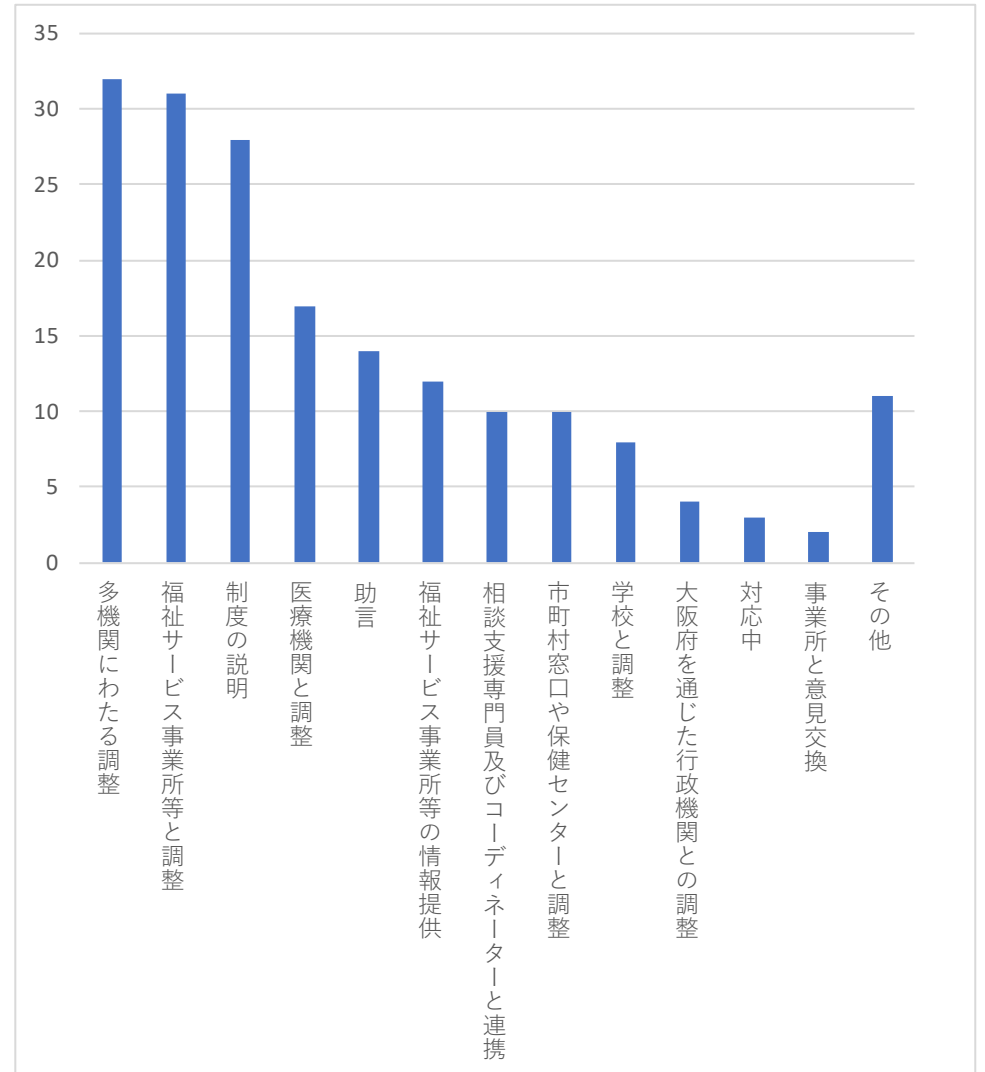


合計 193 ※

※ 調整回数を除く相談件数182件（令和5年4月～9月）をベースに、1件につき複数の内容がある場合については複数記載している。

令和5年度 大阪府医療的ケア児支援センター 主な対応内容（令和5年4月～9月）

| | |
|----------------------|-----|
| 多機関にわたる調整 | 32 |
| 福祉サービス事業所等と調整 | 31 |
| 制度の説明 | 28 |
| 医療機関と調整 | 17 |
| 助言 | 14 |
| 福祉サービス事業所等の情報提供 | 12 |
| 相談支援専門員及びコーディネーターと連携 | 10 |
| 市町村窓口や保健センターと調整 | 10 |
| 学校と調整 | 8 |
| 大阪府を通じた行政機関との調整 | 4 |
| 対応中 | 3 |
| 事業所と意見交換 | 2 |
| その他 | 11 |
| 合計 | 182 |



令和5年度 大阪府医療的ケア児支援センター「医療的ケア児支援にかかる連携会議」の開催実績

○ 開催日時等

【第1回】2次医療圏域会議

<豊能・三島・北河内圏域> 令和5年8月29日（火）午後2時～午後4時 TKP大阪梅田駅前ビジネスセンター

<大阪市・堺市・中河内圏域> 令和5年9月4日（月）午後2時～午後4時 TKP大阪梅田駅前ビジネスセンター

<南河内・泉州圏域> 令和5年9月19日（火）午後2時～午後4時 大阪母子医療センター

【第2回】全体会議

（予定）令和6年2月1日（木）午後4時～午後6時 大阪府医師会館

※支援センターより、困難事例や課題等を情報提供予定

○ 参加人数実績

| | 市町村※ | | 保健所 | | 医療機関 | | 合計 | |
|----|------|----|------|----|------|----|-----|-----|
| | 市町村数 | 人数 | 保健所数 | 人数 | 機関数 | 人数 | 機関数 | 人数 |
| 北部 | 14 | 30 | 8 | 11 | 6 | 11 | 28 | 52 |
| 中部 | 4 | 9 | 3 | 5 | 7 | 9 | 14 | 23 |
| 南部 | 19 | 44 | 5 | 12 | 3 | 6 | 27 | 62 |
| 合計 | 37 | 83 | 16 | 28 | 16 | 26 | 69 | 137 |

※医療的ケア児者等担当者、医療的ケア児等コーディネーター配置関係担当者、市町村医療的ケア児等コーディネーター

令和5年度 大阪府医療的ケア児支援センター「医療的ケア児支援にかかる連携会議」の研修後アンケートにおける主な意見（参加機関別）

| 医療機関 | 市町村 | 医療的ケア児等コーディネーター | 保健所 |
|--|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・他圏域の方と情報交換が出来て良かった。 ・多機関で集まって話し合う機会が持てて良かった。 ・みんな問題とすることがいっぱいあり意見を交換できてよかった。 ・市町村、病院関係者と直接お話しできて有意義だった。 ・地域の方々と顔をみて話ができたとよかった。 ・医療的ケア児コーディネーター事業の現状と今後の課題が理解でき、勉強になりました。定期的に行ってほしい。 ・福祉関係の方（関わっている人）、特に相談支援専門員の参加もあれば広がる気がしました。 ・全容を理解することで、外来での家族へのかかわりに深みがあると었습니다。まだまだ知らない事ばかりです。 ・これから深まっていくのかなと思います。有意義でした。今後にも期待しています。 | <ul style="list-style-type: none"> ・様々な市の状況が知れ、又、同じ立ち位置の方の意見がうかがえて良かったです。 ・実際に顔を合わせて話す機会をつくって頂いてありがとうございました。 ・他の自治体等の資源、活動を知れてよかった。 ・実際に支援にあたっておられるMSWさんや保健師さんのお話をきくことができ、たいへん勉強になりました。 ・あらためて社会資源を出すことで、強み弱みがわかりやすく医療的ケア児への対応に今後生かしていきたいことと、弱みとしてあがっていた内容を課題として取り組んでいきたいと思いました。 ・医療機関にもっと来てもらって、地域と連携をしたい医療機関とつながりたい。 ・府の取り組みや府医ケア児支援センターについての話を資料だけでなく、しっかり話が聞けたので良かった。 ・年2～3回定期的に希望します。 | <ul style="list-style-type: none"> ・近隣市の方とお話ができとても勉強になりました。 ・柔軟な横のつながりが大切だと思いました。 ・最新の現状が把握できるのは有難い。 ・このような場に参加させていただくことで、まだまだ連絡会で取り上げる内容も見えてくるを感じました。 ・地域は近隣の市でかためてやったため、他市の状況も分かり、現在の医ケア児の状況も知ることができたので、近隣の市で今後もしたい。 ・コーディネーターの仕事に不安がありますので、本日のように顔を合わせる機会を設けていただいて良かったです。今後も継続してほしいです。 ・年数回あれば、情報共有したい。いろんな地域のことを知りたい。情報交換したい。 ・対応できる事業所があることを知る機会があり心強く思っています。圏域において他市の対応を学ぶ機会があると有難いです。 ・大阪府医療的ケア児支援センターのことがわかり良かったです。 ・保健所の方やMSWの方と一緒に参加できることが良かったです。他市の資源や工夫など知れる機会が今後もあるとうれしいです。 ・現在は医ケア児等コーディネーターとしての困難ケースはありませんが、もし「どうすればいいか」となった時に一緒に考えてくれる機関があることを知れたので良かったです。 | <ul style="list-style-type: none"> ・他機関の方とお話しする機会ができて良かったです。 ・近隣の市とグループワークしながら、同じ北摂地域の状況も知ることができてよかった。 ・他市の課題や資源について知ることができてよかった。 ・実際に対面でGWできてより議論が深まった。 ・事例共有（好事例や困難事例）にて解決方法の共有ができれば良いと思う。 |

- ・近隣市町村の情報を知ることができた
- ・他機関の関係者との情報交換、横のつながりができた
- ・より様々な地域や機関の情報共有が図れた

【効果】

他機関・多職種の横のつながりを持つことができたことにより
医療的ケア児の支援に係る連携体制の構築が進む。